

# 紫藤新聞



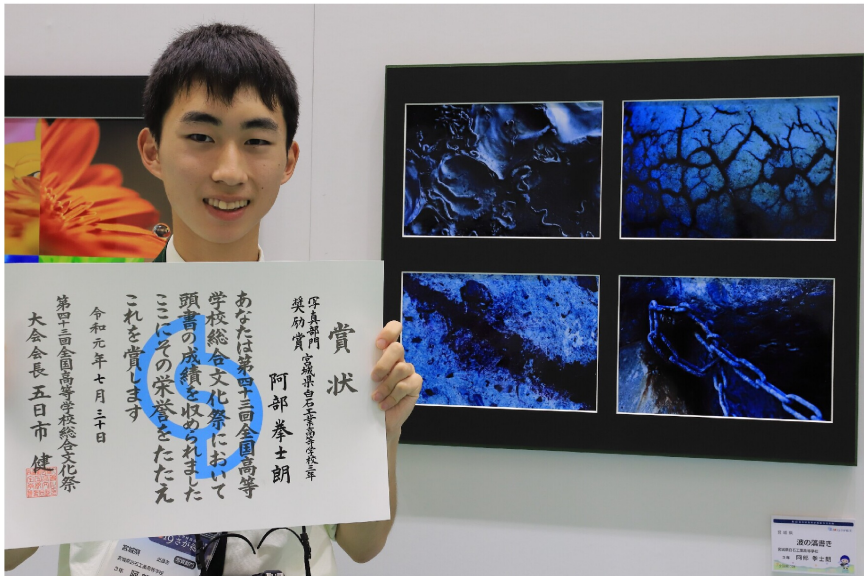
宮城県白石工業高等学校 報道委員会  
 〒989-0203 宮城県白石市郡山字鹿野43  
 TEL 0224-25-3240 FAX 0224-25-1476

## それぞれの活動成果

### 写真部

今年の全国総合文化祭にて奨励賞を受賞した電気科三年阿部拳士朗さんに写真部についてインタビューしました。

○阿部拳士朗さん  
 全国総合文化祭という大きな場で宮城県代表として自分が奨励賞をいただけたことをとても誇りに思っています。白石工業高校写真部では毎年全国総合文化祭に出場している伝統があります。私はその伝統を受け継ぐことができたので、ここで得た貴重な経験、作品の強いところを後輩に伝えていき、今後の写真部の発展に生かしていきたいと思っています。



(取材 報道委員 吉田)



### バスケット部

今年度勢いのある部活動を紹介したいと思い、バスケット部の顧問、キャプテンと部長にインタビューしました。



○中野史先生  
 私たちバスケット部は文武両道を目指し、挨拶・礼儀、社会に出て恥ずかしくない人間形成を目指しています。今年の生徒の魅力は、素直なところ、しっかりと取り組むところです。

○建築科 吉田駿さん

今回の県新人大会では今まで4クウォーター走りきるために走りこんできました。今まで練習で鍛えてきた足で粘り強いバスケをしていきたいと思っています。県新人が終わって新しい課題が見つかりました。二年生は残り少ないので、最後の大会に向けてチーム全員で高めあいながら頑張っていこうと思います。

○電気科 河鱈塔矢さん

仙南新人で三位という悔しい結果で終わってしまいました。そこで県新人に向けて課題を克服するために中野先生、芳幸先生のご指導の下、厳しい練習を重ねてきました。その結果県大会は三回戦まで進むことができましたが、東北学院高校に自分たちのプレーが通用せず惨敗してしまいました。今回の悔しさを糧に日々の練習に取り組んでいきたいです。応援よろしくお願いします！

(取材 報道委員 佐藤)

## 白工祭大成功!!

今回の白工祭について担当である小室孝博先生と生徒会長の久源純司さんにインタビューしました。

○小室孝博先生  
 今年の白工祭の見どころは、豊富な中庭イベントや入口にあるテーマ作品の「テクラーにゃん」です。また、昨年よりさらに中庭イベントを増やし、その中に白工らしさを取り入れることができました。



「テクラーにゃん」5科共同作品  
 機械科…箸が上下するモータ・クラック機構製作  
 電気科…にゃんこの目  
 建築科…お椀・土台・テクにゃんこ本体・箸  
 工業化学科…うーめん

○久源純司さん

私たち生徒会では、全員が協力して白工祭の計画や当日の運営、宣伝を行いました。今年は新たな試みとして毎年行っているスタンブラリーのデジタル版を用意し、スマートフォンを使ってQRコードを読み取り参加できるようにしました。



(取材 報道委員 佐藤)

### 校長先生にインタビュー

今年度白石工業に赴任された大坪校長先生に本校の印象を聞きました。

・学校の印象はどうですか？  
 ものすごく明るく元気が良く、白石浄化が一望できる学校

・工業の良いところはありますか？  
 挨拶が良くできる学校  
 ・高校時代は何部でしたか？  
 サッカー部でミッドフィルダーをしていました。

・趣味は何ですか？  
 スキーが趣味でよくえぼしスキー場やセントメリー、スキー場に行っていました。

・生徒に知ってほしいことは何ですか？  
 実習の授業を観に行くのが楽しく、実習について質問をすることがあるかもしれないので、その時には答えてください。

(取材 報道委員 佐藤)

#### 《お知らせ》

本校では生徒たちが様々な活動をしています。ここではすべてを紹介しきれませんが、ホームページでも随時生徒たちの活動について更新していきます。是非ご覧になっていただければと思います。



※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。